

時制

【解答】

- 1 . 2 . 3 . 4 . 5 . 6 . 7 . 8 . 9 .
10 . 11 . 12 . 13 . 14 . 15 . 16 . 17 .
18 . 19 . been 20 . ever 21 . I have never played soccer with them 22 . been dead
23 . 24 . 25 . have passed 26 . have passed 27 . dead 28 . had been
29 . is raining 30 . was playing 31 . blew 32 . ate 33 . wore 34 . Could
35 . had already finished 36 . went 37 . is 38 . had studied
39 . Noriko (did not want to come) to the cinema with us (because she had already seen the film twice .)
40 . She (fainted in despair when told that the plane had departed .)
41 . I shall have no time to rest until he come back . 42 . I'll take you there the next time I go .
43 . It will not be long before you get well . 44 . It's been ages since I met you last .
45 . I expected to have visited her . 46 .

【解説】

1. 【訳】「私が宿題を終えたときには、彼は夕食を食べてしまった。」
文意より、「夕食を食べた」のは「宿題を終えた」のより、時制が前であるはず。よって、過去より、前の時制を表す過去完了《had+過去分詞》を用いる。
2. 【訳】「昨夜から雪が降っている。」
since に注目。基本的に since は現在完了形と一緒に用いる。
3. 【訳】「去年この町に越してくるまで、彼女はニュー・ヨークに住んでいた。」
文意より、「住んでいた」のは「越してくる」のより、時制が前であるはず。よって、過去より、前の時制を表す過去完了《had+過去分詞》を用いる。
4. 【訳】「ケンがロンドンへ行ってしまった。彼がいなくてさみしい。」
次の使い分けに注意。have been 「行ったことがある(経験)」 have gone 「行ってしまって今いない(完了)」。
5. 【訳】「昨夜、我々はテレビでサッカーの試合を楽しんだ。」
last night 「昨夜」という過去のある時点を表す副詞とともに、使うことができるのは過去時制。
6. 【訳】「私は外出したくない。今、雪が降っている。」
現在、進行中の動作・状態を表現したいので、現在進行形を用いる。
7. 【訳】「イギリスに行ったことがある？」 「はい、去年行きました。」
last year 「去年」という過去のある時点を表す副詞とともに、使うことができるのは過去時制。
8. 【訳】「こちらはトムです。我々は子供の時から、親友です。」

since に注目。基本的に since は現在完了形と一緒に用いる。

9. 【訳】「彼女は寝る前にピアノを弾いた。」
《used to+原形》でイディオム、「かつて～だった」。これは過去時制と考える。時制を一致させる。
10. 【訳】「マイクはまもなく回復するだろう。」
《It will not be long before～》「まもなく～だろう」はイディオムとして覚えておきたい。before の導く節は未来を表す、時・条件の副詞節となり、未来形の代わりに現在形を用いる。
11. 【訳】「もし雨が降ったら、家にいるだろう。」
if の導く節は条件を表す、時・条件の副詞節となり、未来形の代わりに現在形を用いる。
12. 【訳】「彼が帰ってくるまで、休む時間はないだろう。」
until の導く節は未来を表す、時・条件の副詞節となり、未来形の代わりに現在形を用いる。
13. 【訳】「使い終わったら、あなたの鉛筆を貸してくれますか。」
when の導く節は未来を表す、時・条件の副詞節となる。未来形の代わりに現在形を用いたいが、選択肢のなかには現在形はない。現在完了形は時制的には現在と考えてよいから を選ぶ。意味も現在完了形を使った方が、ピッタリくる。
14. 【訳】設問参照。
時制の一致。主節が Did you think とあるから、that 節は、she will come ではなく、she would come としなければならない。
15. 【訳】設問参照。
時制の一致。主節が Did you ask とあるから、how 節は、how old she is ではなく、how old she was とする。how 節は間接疑問文なのだから、how old was she ではなく、how old she was と普通の語順にする。
16. 【訳】設問参照。
文意より、「彼が退院してしまった」のは「私が知らなかった」のより、時制が前であるはず。よって、過去より、前の時制を表す過去完了《had+過去分詞》を用いる。
17. 【訳】「彼はメアリーに音楽が好きかどうかきいた。」
時制の一致。主節の動詞 asked と if 説の動詞 liked の時制を合わせる。第 4 文型《ask+O+O》の表現であることに注意。
18. 【訳】「私の父は 40 年前に亡くなった。」
for forty years に注目。期間を表す for は完了形と一緒に用いる。この表現は頻出。My father died forty years ago. とセットで覚えておきたい。
19. 【訳】設問参照。
現在完了進行形は《have been+現在分詞》の形をとる。「ずっと～している」と過去から現在まで、ずっと動作が続いていることを表す。
20. 【訳】A「東京ディズニーランドに行ったことがありますか。」 B「いいえ、ありません。」

「経験」を表す現在完了の使い方。ever, never, once などの副詞を伴うことが多い。have been 「行ったことがある(経験)」, 「have gone 行ってしまって今いない(完了)」, の使い分けにも注意。

21. 【訳】設問参照。

「経験」を表す現在完了の使い方。ever, never, once などの副詞を伴うことが多い。never を入れると, 「いままでに一度も~ない」の意味になる。have と played の間に入れることにも注意。

22. 【訳】設問参照。

for ten years に注目。期間を表す for は完了形と一緒に用いる。この表現は頻出。He died forty years ago. とセットで覚えておきたい。

23. 【訳】「私は彼に彼女の到着を知らせた。」

文意より, 彼女が「到着した」のは, 私が「知らせた」のより, 時制が前であるはず。よって, 過去より, 前の時制を表す過去完了《had+過去分詞》を用いる。

24. 【訳】「彼らは外国に行くことに決めた。」

時制の一致。主節が過去時制なので, that 節も過去時制にする。

25. 【訳】「看護婦になって10年です。」

《It is 時間 since ~ (~は過去形の文が入るのが一般的)》の構文を押さえない。「~年たつ」という表現は以下の4パターンをまとめて押さえない。

- I became a nurse ten years ago.
- I have been a nurse for ten years.
- It is [has been] ten years since I became a nurse.
- Ten years have passed since I became a nurse.

26. 【訳】「彼は日本に5年前に来た。」

five years ago に注目。《~ago》という表現は, 「~前」という意味になるから, 過去時制とともに用いる。期間の for が完了形とともに用いることとセットで押さえて欲しい。

27. 【訳】「彼が死んでから一世紀以上経つ。」

《It is 時間 since ~ (~は過去形の文が入るのが一般的)》の構文を押さえない。「死ぬ」表現は頻出。以下の4つのパターンを整理して覚えて欲しい。(25.参照)

- He died ten years ago.
- He has been dead for ten years.
- It is [has been] ten years since he died.
- Ten years have passed since he died.